



藤木小だより



学校教育目標 **自ら考え 心豊かて 自立する子どもの育成**

〒808-0071 若松区今光一丁目18番1号 TEL 791-2731 FAX 791-2732

校長 外山 典子

2学期、できることはやっています。

◎ 2学期の始まりとともに、学校全体で、

いじめ撲滅に向けた「標語」と「ポスター」を決めました。

36日間の夏休みが終わりました。コロナ禍ですので、全員集合!の始業式とはならず、各クラスとも欠席者がいましたので、放送で行いました。

夏休み中にポスターや標語を考えてきた人たちの作品が多く集まりました。その中から、藤木小学校としての代表の作品を全児童だけでなく、職員全員も参加して投票を行いました。計画・運営委員会が中心となって集計をしてくれました。私は、教頭先生・教務主任の先生とも話し合いながらも1週間も悩み、やっと1票を投じたほど力作ぞろいでした。最終的に標語が1点、ポスターは4点が選ばれました。 標語は

楽しい!と言える学校へ



◎ 6年生、スペースLABO 英語村へ。

八幡東区のアウトレットモールと同じ敷地内に2つもあります。

新しくできた施設にワクワクしながら「英語村は英語しか話せないの?」と不安な気持ちもありました。ところが、行ってみると楽しい体験ができました。

スペースLABOでは1時間半、各自が自由に見学。集合時間前に全員が揃っていました。時間をきちんと守ることができ感心しました。



◎ 藤ノ木地域 防災訓練。

9月10日、まちづくり協議会が中心となって、町ぐるみの防災訓練を行いました。

北九州大学、区役所、市民センター、消防署、消防団、地元企業など多くの方々「地域防災事業」にかかわり、子どもたちだけでなく、地域の方々も一緒に学ぶ日となりました。若松消防署長、若松区長(藤木小出身)も来校されました。

多くの方々関わってくださったおかげでできました。感謝の気持ちを込めて全校でお礼を伝えました。

「自分の命は自分で守る」その上で、支え合うことが基本です。

1校時は防災クイズやグッズ作り。低学年は防災ポンチョ。中学年は防災マップ。高学年は段ボールで簡易トイレを作りました。2校時は教室でシェイクアウト訓練をし、その後運動場に避難という設定で行いました。10時からは地震体験車に乗ったり、煙の中を逃げる体験をしたり、消火器の扱い方や救急搬送の仕方を習ったりしました。最後は、プールの水を使って、校舎に向かっての放水する様子を全員で見ました。

この事業に関する取材を西日本新聞社から受けました。6年生男児のコメントが日曜日の新聞に載っています。新聞記事は各クラスの方に掲示します。

◎ 教育実習

将来、教師になるため、教育実習にこの9月中、大学生が来ています。本校の卒業生です。いろいろな学級に関わりながらも、主に1年1組で学んでいます。

◎ 2学期の行事

9月には3年生がミュージアム・ツアーに、4年生が天文学習のため、スペースLABOに行きます。10月には5年生が自然教室に1泊2日で行き、運動会(午前中開催…詳しくは次号で)を行います。また、先生方も研究授業をしていきます。

コロナ禍ですが、できる限り「やれることはやっていく」と計画を進めています。